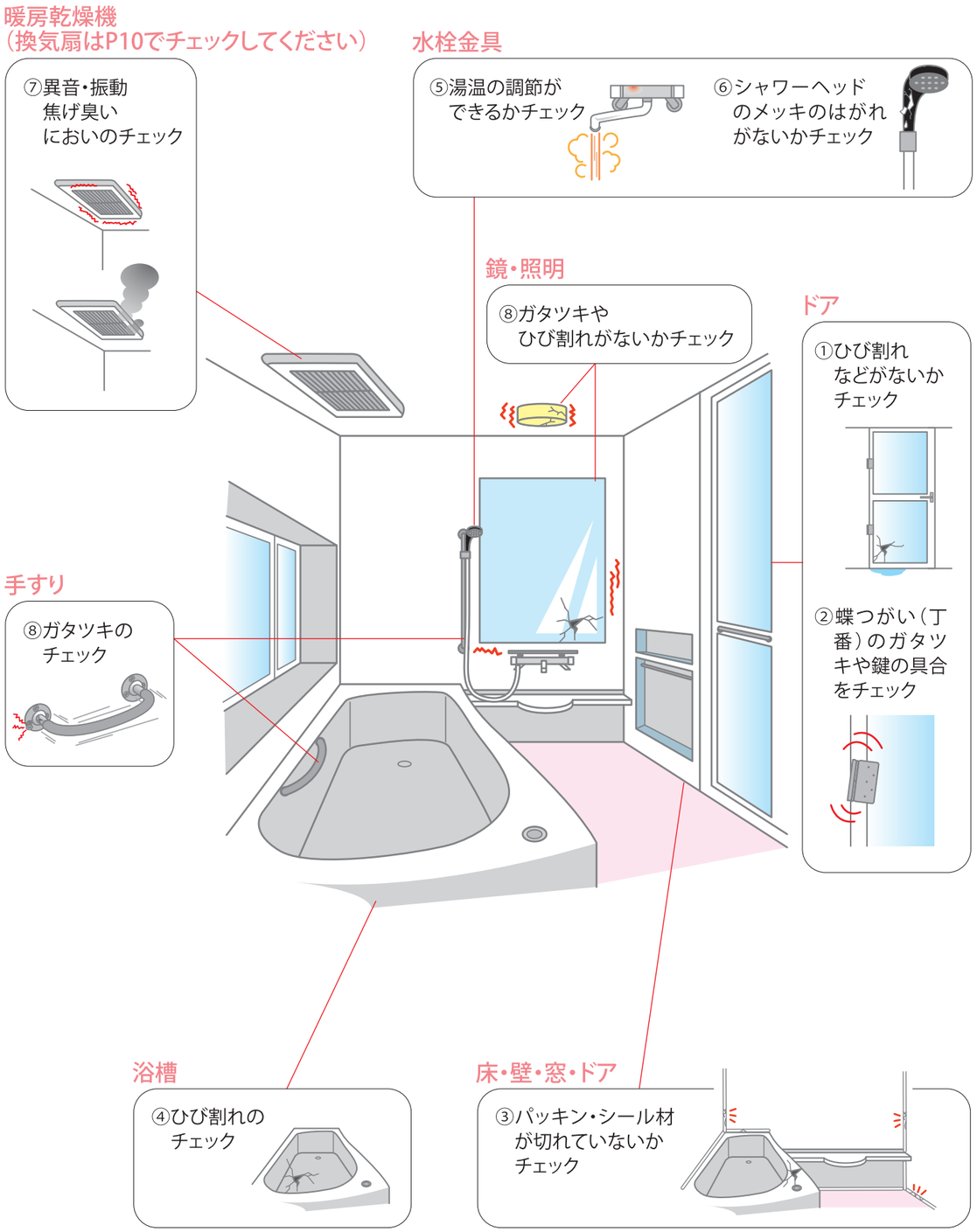
【浴室まわり】

浴室・ユニットバス



浴室は、はだかで使用するため、様々な箇所の割れによるケガや漏水の事故が多く見られます。
また、最近では、暖房乾燥機付きの浴室も多く見られるため、この部分の異常にも注意してください。
※チェック時には安全にも配慮してください。

	重大事故につながる点検項目	アイコン	チェック	想定される事故や不具合、一時対応など
ドア	① パネルや枠が割れている	水＋救急箱	□	脱衣室側に水漏れする 割れ面でケガをする
	② ハンドルや鍵の動きが悪い、ドアにガタツキがある	救急箱	□	ドア開け閉めの際にケガをする ドアが開かずに浴室の中に閉じ込められる
床・壁・窓	③ 床・壁・窓・ドア周りのパッキン、シール材が切れいている	水	□	水漏れし、家屋に被害がでる
浴槽	④ 浴槽にひび割れがある	水＋救急箱	□	水漏れし、家屋に被害がでる ひび割れによりケガをする
水栓金具	⑤ 湯温の調整ができない、高温のお湯がでる	救急箱	□	熱湯によりやけどをする 使用を中止し、メーカー・販売店に相談する
	⑥ シャワーヘッドのメッキがはがれている	救急箱	□	気づかずに使用し、指にケガをする
暖房乾燥機	⑦ 使用中に異常な音や振動がしたり、焦げ臭いにおいがする	火	□	発火し、周囲を焼損する 使用を中止し、メーカー・販売店に相談する
その他	⑧ 鏡や手すりにガタツキがある 鏡、照明カバー、小物棚にひび割れがある	救急箱	□	鏡やカバーが割れてケガをする 手すりがぐらつき転倒する 使用を中止し、メーカー・販売店に相談する

アイコン説明

そのまま放置することで、**発火**の恐れがある状態を意味します。

そのまま放置することで、**漏水**の拡大により家財を傷める恐れがある状態を意味します。

そのまま放置することで、**ケガや事故**の恐れがある状態を意味します。

機種（品番）により部品の有無・形状が異なります。
詳細は取扱説明書をご参照又はメーカーにお問い合わせください。

〈ご使用開始年〉

□浴室ユニット　　年
□暖房乾燥機　　年
□水栓金具　　年

〈メモ欄（メーカー名、点検年月日など）〉

主に重大事故につながる恐れが多い事例を掲載しています。このほかの詳しい点検項目は、リビングアメニティ協会『自主点検表』をご覧ください。